

妖怪 アマビエ

親子で挑戦！！

～疫病封じにご利益がある～

歩行風（ウォーキングカイト）を作ろう♪

アマビエとは



アマビエは江戸時代後期の弘化3年（1846年）に、熊本県に現れたと言われる妖怪。その当時の瓦版で「病気が流行したら自分の姿を写して人々に見せるように」と伝えて海中に消えたと伝えられています。

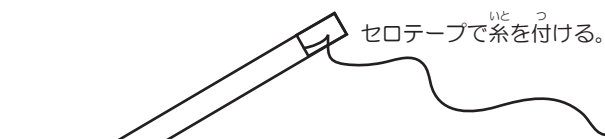
さあ！ワシが描いた疫病から人々を守るといふ妖怪の「アマビエ」のウォーキングカイトを作って、新型コロナウイルスを吹っ飛ばすのじゃ～。

準備する物

つまようじ、ミシン糸
割りばし、セロテープ、のり



- ① 青の線をハサミで切り、「アマビエ」としっぽ2枚を切り取ろう。
- ② ミシン糸を30cm切って、糸の先をセロテープで割りばしの先に付けよう。



- ③ 赤い印のところに、つまようじで穴をあけ、ミシン糸を通し、取れないようにセロテープを貼ろう。



- ④ 赤い線でやま折りをして、「しっぽ」2本を風に取り付けて完成です。

切るのがむずかしいですが、「アマビエ」の形に切ってもできるよ！！



しっぽ
しっぽ